

災害科学の国際研究協力共同宣言フォーラムが開催されました(2012/3/11)

3月11日、「Spirit of Tohoku University 2011.3.11- Reunion and Incubation of the Global Research Network - (災害科学の国際研究協力共同宣言フォーラム)」がホテルメトロポリタン仙台にて開催されました。本フォーラムは東北大学が行う東日本大震災関連シンポジウム「東北大学・東日本大震災メモリアルデー ―鎮魂と新たな決意の日―」の第一部として行われたもので、国内外の災害関係の研究機関の代表者を一堂に開始、災害科学のための国際研究に関する共同宣言を行う目的で開催されました。参加機関は、UCLA(アメリカ)、ハワイ大学マノア校(アメリカ)、ドイツ航空宇宙センター(ドイツ)、ハーバード大学(アメリカ)、UCL 災害・リスク低減研究所(イギリス)、ニューサウスウェールズ大学(オーストラリア)、フィレンツェ大学(イタリア)、イスタンブール工科大学(トルコ)、清華大学(中国)、東京大学地震研究所、京都大学防災研究所、神戸大学、新潟大学災害・復興科学研究所、名古屋大学減災連携研究センター、福島大学、および東北大学が参加しました。本センターの今村文彦教授がフォーラムのモデレータをつとめ、共同宣言文の読み上げを越村俊一准教授が行いました。フォーラム中では、共同宣言の署名のほか、4月より設置される東北大学災害科学国際研究所の紹介、ハワイ大学と本学の大学間協定の調印式、UCLA と本学との覚書の調印式も併せて行われました。



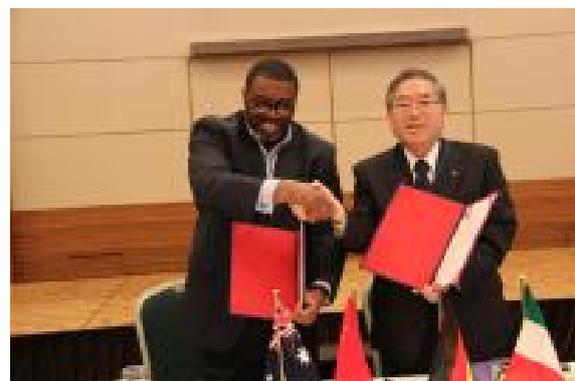
会場の様子



共同宣言後の集合写真



井上総長と Hinshaw 氏(ハワイ大学)



井上総長とギルマン研究科長(UCLA)